

Weekly Report 2022-2023



創 立 1969年4月14日
 認 認 1969年4月23日
 チャーターナイト 1969年11月9日
 発 行 I T・広報委員会

会長：遠藤直樹 / 幹事：鈴木雅博 / 会長エレクト：磯崎裕騎 / 副幹事：吉岡哲哉 / S.A.A：吉本委子

今週のプログラム	第 2536 回	11月25日
第12回ガバナー杯野球大会前夜祭		
担当者	プログラム委員会	例会場 高松国際ホテル

先週のプログラム	第 2535 回	11月18日
客話：「墓じまいから考える今後のお墓」 元高松西 RC 会員 青木秀敏 様		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



遠藤会長挨拶



司会は磯崎会長エレクト



客話：「墓じまいから考える今後のお墓」 元高松西RC会員 青木秀敏 様



遠藤会長挨拶

・昨日は、現在在籍されておられます歴代会長さんにお集まりいただきまして第1回のパスト会長会を開かせていただきました。急なご案内にもかかわらず多数ご参加いただきましてありがとうございました。最近、理事会のメンバーも若返り、先輩方のご意見も参考にさせていただきたく開催致しました。

その場に於きまして出席率向上に向けての対策、またクラブ創立55周年に向けての準備などを相談しました。先輩方の数々の貴重なご意見、またロータリークラブに対する熱い思いを聴かせて頂きました。この意見の数々を、最終の決定機関でございます理事会で諮って皆様にご報告申し上げたいと思っております。

それと、とうとう来週25日は例会変更で国際ホテルにてガバナー杯野球大会の前夜祭でございます。皆様のお力添えで無事に成功裏に終わることを願っております。

尚、当日はグリーンジャケットでご参加宜しくお願いたします。

ビジター

高松RC 松村 英幹 様

メイクアップ

11月16日 2720 Japan O.K. ローターリーEクラブ 大島

ニコニコBOX

本日はお招きいただきありがとうございました。	青木様
昨日はお忙しい中お集り頂きありがとうございました。	遠藤
村上さんありがとうございました。	磯崎
欠席が続いて申し訳ありませんでした。	村上
野口さん、映画の件でお世話になりました。	木内
途中退席します。来週ガバナー杯がんばります。	川口
早退	1件

合計 7 件

本 日 の 合 計 29,500 円

2022-2023 年 度 累 計 358,000 円

11月25日 今日は何の日	今日生まれの有名人
ハイビジョンの日/女性に対する暴力根絶のための国際デー 1896年 神戸で映画が日本初一般公開 1931年 平凡社が「大百科事典」刊行開始	1978年 椎名林檎 1957年 岡田彰布 1962年 寺門ジモン 1936年 坂本スミ子 1959年 赤坂泰彦 1835年 カーネギー
誕生花 紅の椿、花言葉は「ひかえめな告白」	
誕生石 ブルーサファイア(blue-sapphire)、宝石言葉は「慈愛・誠実」	

手に手つないで

手に手つないで つくる友の輪
 輪に輪つないで つくる友垣
 手に手輪に輪
 ひろがれまわれ 一つ心に
 おおロータリアン おおロータリアン

出席報告		出席委員長：大西一正	
会員数 /	45名	出席規準数 /	43名
出席者数 /	20名	欠席者数 /	23名
出席率 /	46.51%	ビジター /	1名
最終出席率 /	11月4日	59.01% →	68.89%

2022-2023年度 第4回定例理事会報告	
日時	2022年11月18日(金)
場所	JRクレメントホテル高松例会場
出席者	遠藤、磯崎、田中、朝倉、オブザーバー吉岡会員、 以外の理事の方には書面にて承認
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・佐野名誉会員の会員身分の終結について →承認されました。 ・松下会員退会(11/4付)について →承認されました。 ・11/25例会変更11/26.27メーキャップにする →承認されました。 ・福家会員退会(11/30付)について →承認されました。 ・出席率の話を向上を目指して検討委員会を立ち上げて新たな参加規定を設けて行くことの承認 →今後、検討委員会を立ち上げて、新たな出席規定を設けるようにする。 ・会費未納会員の今後の対応について →クラブの定款に従って対応する。

『ロータリーの友』より

雑誌『ロータリーの友』では創刊70周年を記念して、特別企画の一つとして「俳句コンテスト」選者をテレビでおなじみの俳人・夏井いつきさんをお願いして実施されます。

本コンテストは、ロータリアンだけでなく会員家族やアクターなど、ロータリープログラム参加者や学友も応募可能です。詳しい応募要項は下記応募フォームからご確認ください。

応募フォーム
<https://forms.gle/k4UrGaUrKxHaTSqq6>




思わず笑みがこぼれるようなこと、いつまでも心に残っている出来事や、次に生かしたい反省、ハプニングなど……。そんなロータリーにまつわる出来事を「季語」にのせて五・七・五で詠んでみませんか？
 たくさんのご応募お待ちしております。

facebook

facebook で皆さんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。

<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



次週のプログラム	第2537回	12月2日
誕生日卓話：木内泰宏会員		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

雑誌委員会より - 2 -

雑誌委員会委員長 石川洋介

続いて、「8月号」ですが、まず、「ロータリーアットワーク欄」で、愛知県の「稲沢RC」の女性会員が出参した赤ちゃんと一緒に例会に復帰したことがほほえましく掲載されております。また、同コーナーでは、青少年活動の一環として、和歌山県の「新宮RC」が甲子園の優勝投手で時の人にもなった「斎藤祐樹」さんを招いて青少年を対象とした野球大会を開催したことが報告されております。

また、「国際交流関係」の記事として、東京の「後楽RC」が新型コロナの関係で交流がストップしていた交流・絆を途絶えさせるさせてはいけないという事「日台親善会議」を4年ぶりに開催したことが掲載されております。その他、「特集記事」として、「女性の会員増強大きく立ち遅れる日本」多様性のアルクラブ作りへ「女性会員を増強しよう」と女性会員入会に「立ちほだかる壁」は何か？と題しての特集記事が掲載されております。

(9月号)は、裏千家の家元で「京都ロータリークラブ」の「千玄室」さんがハワイを訪れ、「アリゾナ記念館」で、日米200人を超える来賓の中、「平和祈念献茶式」を行ったことがマスコミにも大きく取り上げられたことが掲載されております。ご本人は現在89歳になられたそうですが、戦時中は海軍航空隊のパイロットとして「連合艦艇」を攻撃する「特別攻撃隊」に配属されましたが「コックピット」に乗る前に終戦を迎えたという思いもあり、今回の献茶式に繋がったとのこと。「過去と向き合い、その教訓を未来に伝えることは、今生きている者の責任である。」との言葉を残して式典を締めましたとありました。戦争という過酷な体験をした人間の現代に生きる若者への貴重なメッセージであろうかと思っております。

(10月号)表紙の2頁目に、「ロータリーの友創刊70周年の特別企画」として「俳句コンテスト」を実施しますので、たくさんの方の応募をお待ちしておりますとの事でありました。選者はお馴染みの「夏井いつき様」で、募集の締め切りは2023年2月28日までとなっております。なお、ご家族も応募資格がるとの事ですので 我と思わん方は是非応募していただきたく思います。入選された方には「遠藤会長」より西クラブとして何らかの「お祝い」をして頂ける事を希望しております。

(11月号)卓話の泉のコーナーに「今どきの探偵業」と題して例会で話された内容が要約して掲載されております。探偵といえは遠い昔に少年探偵団の小林少年が事件解決のため活躍するストーリーを思い起こしますし、時折探偵業の看板を見かけたりしますが、実態は知りませんでした。業務の適正化に向けて法律で定められていることが記載されております。また、同じ頁に「私の一冊」のコーナーでは小池真理子さん著「月夜の森の鼻」が紹介されております。夫の病と志に向き合ったエッセー集で、夫婦の絆の強さと表現に感動させられたと述べておられます。